

さが未来スイッチ交付金事業 実施計画書

市町名	鹿島市	地区名	
所属			
担当者職・氏名			
電話番号			
事業区分	区分B	地域の特定時期による類型	事前特定型
直轄・助成の別	助成方式	新規・既存の別	新規事業
事業名		事業実施主体	

1. 実質的過疎地域への該当性

(1) 人口減少等の状況

地域名	申請地区			市全体		
	H22.10	H27.10	増減率	H22.10	H27.10	増減率
	人口減少の状況					
	うち65歳以上人口					
	(65歳以上の比率)					
	その他					

(2) 実施的過疎地域として選定した根拠

2. 事業実施主体の説明

3. 事業概要

背景及び必要性		
事業内容	項目	内容

4. 利活用の現況・見込み

事業前	事業後

市町名	鹿島市	地区名		事業区分	区分B	事業名	
				類型	事前特定型		

9. 位置図 (市町全体の中の位置がわかるものと、地域が面的にわかるもの(市町の面積によっては兼ねてよい))

この書類は企画財政課にて作成しますので、提出不要です

市町名	鹿島市	地区名		事業区分	区分B	事業名	
				類型	事前特定型		

10. 写真 (改修対象とする公民館、入替前の祭り道具、備品の設置予定箇所など)

市町名	鹿島市	地区名		事業区分	区分B	事業名	
				類型	事前特定型		

《チェックリスト》 以下の各要件をみとすことを確認の上、左欄に○△×を記入

項目		申請者	審査者
実質的過疎地域への該当性	市町（合併前の市町村含む）の全域を1つの地域としていないか		
	申請地域の人口増減率は、マイナスであるか		
事業実施主体	住民で構成された団体、あるいは住民の総意を反映した活動を行っている団体であるか。		
事業概要・利活用関係 <small>（区分B・事前特定型）</small>	事業に見合う効果が見込まれるか		
事業費	区分Bの趣旨と無関係な経費が計上されていないか （例）ソフト事業…本区分では×（区分Aの要件に該当すれば区分A）		
補助率	本交付金の申請額は、市町の負担額を超えていないか。		
市単独事業	国や県等の補助事業ではないか。		
計算チェック	総事業費、補助率及び交付申請額に矛盾はないか		
スケジュール	スケジュールは実行可能なプランとなっているか		